



令和6年度 福井県庁インターンシップ実施計画書
(全庁一斉インターンシップ)



1 実習期間

令和6年8月19日(月)から8月23日(金)の5日間

2 受入予定実習生数

150名程度

3 申込手続

電子申請にて学生ご自身で申込手続きをしてください。

4 受入職種・受入先・実習内容一覧

職種	実習所属		受入予定数	主な実習内容
(1) 行政	①	総務部 広報広聴課	2名	・広報・報道・広聴業務紹介 ・番組ロケへの同行等
	②	総務部 財産活用課	2名	・県庁前広場や屋上の活用策の検討 ・フェニックス花火屋上開放への作業
	③	総務部 情報公開・法制課	1名	・法制執務、情報公開業務の紹介 ・法律相談・情報公開審査業務等の補助
	④	総務部 市町協働課	1名	・集落活性化事業、市町重要要望の補助 ・選挙啓発事業の補助
	⑤	未来創造部 未来戦略課	2名	・SDGsの普及促進、幸福度日本一の発信のための企画・補助 ・福井県ブランド戦略に基づく活動を展開するための企画・補助 ・新たな政策立案のための企画・補助 等
	⑥	未来創造部 DX推進課 統計調査課	2名	・福井県のDX推進紹介 ・職員向けDX研修の企画運営補助 ・生成AI活用による議事録作成 ・統計調査業務の補助、公表資料等の作成補助 等 ・ハッカソン※事業の企画運営補助 ※地域課題解決に向けたアイデアをプログラム等で開発するイベント
	⑦	未来創造部 女性活躍課 県民協働課	2名	・女性活躍課、県民協働課の仕事紹介・業務補助 ・生活学習館、ボランティアセンターの視察 等
	⑧	未来創造部 新幹線・交通まちづくり局 (新幹線建設推進課 地域鉄道課 交通まちづくり課)	2名	・北陸新幹線の整備促進に関する業務補助、企画立案 ・県内地域鉄道3社現場視察、情報発信の企画補助 (福井鉄道、えちぜん鉄道、ハピラインふくい) ・公共交通の利用促進策に関する業務補助、企画立案 ・新幹線開業後を見据えた交通・まちづくり政策に関する業務補助、企画立案 等
	⑨	防災安全部 危機管理課 消防保安課 原子力安全対策課	3名	・災害現場の視察と意見交換 ・災害情報通信指令の体験 ・業務関連施設の見学(消防学校、防災航空事務所、原子力環境監視センター、原子力科学館あつとほうむ)
	⑩	交流文化部 魅力創造課	5名	・フィルムコミッション活動の検討 ・本県の歴史等につわる魅力発信記事の作成 ・恐竜博物館および野外恐竜博物館の入館者対応業務
	⑪	交流文化部 定住交流課	2名	・学生UIターン就職支援施策の企画、実施、開催イベントへの同行
	⑫	交流文化部 観光誘客課(県観光連盟) 新幹線開業課	2名	・観光行政事務補助、イベント運営補助
	⑬	交流文化部 文化課	1名	・文化振興事業への補助
	⑭	交流文化部 スポーツ課	1名	・競技団体等との連絡調整
	⑮	エネルギー環境部 エネルギー課	1名	・脱炭素関連施策についての意見交換 ・有識者セミナーの開催準備

職 種	実習所属		受入 予定数	主な実習内容
(1) 行政	①⑥	エネルギー環境部 環境政策課	3名	・県民への省エネ運動の普及に関する意見交換、政策立案 ・環境教育に関する意見交換・政策立案
	①⑦	エネルギー環境部 循環社会推進課	3名	・当課施策（一般廃棄物・産業廃棄物の減量化・リサイクル・処分）についての説明、事務補助、企画立案
	①⑧	健康福祉部 地域福祉課	1名	・人権相談業務紹介・出前授業企画補助 ・生活困窮支援業務等紹介・作業補助 ・戦没者追悼式開催準備業務補助
	①⑨	健康福祉部 長寿福祉課	1名	・介護事業所、フレイル予防活動の見学 ・認知症関連事業の企画補助 ・介護事業所へのアンケート調査集計
	②⑩	健康福祉部 障がい福祉課	1名	・共生社会推進に関する意見交換、企画補助等
	②⑪	健康福祉部 児童家庭課 こども未来課	1名	・「ふく育県」の取組み紹介 ・子育て支援施策に関する意見交換等
	②⑫	健康福祉部 健康政策課	1名	・国民健康保険事業年報補助業務 ・健康関連データ集計業務
	②⑬	健康福祉部 地域医療課	1名	・県内の医療体制強化に関する企画立案補助等
	②⑭	健康福祉部 保健予防課	1名	・がん相談支援センター、難病支援センターの見学 ・がん対策、感染症対策等の業務補助
	②⑮	健康福祉部 医薬食品・衛生課	1名	・温泉台帳の作成業務等
	②⑯	産業労働部 経営改革課	3名	・ふくいDXオープンラボの見学 ・経営改革課の業務補助、ほか
	②⑰	産業労働部 労働政策課	1～2名	・人手不足対策に関する意見交換 ・福井産業技術学院等の見学
	②⑱	産業労働部 産業技術課	1～2名	・「実は福井の技」の編集業務の補助 ・工業技術センターの視察 ・製造業の魅力発信に関する意見交換
	②⑲	産業労働部 国際経済課	1名	・国際経済課の仕事紹介 ・国際交流・多文化共生・海外展開支援等に関する業務補助
	③⑩	農林水産部 流通販売課 福井米戦略課	2名	・農林水産物の食育、地産地消、流通、販売などの業務補助 ・いちほまれ、そばのPRに関する業務補助
	③⑪	農林水産部 園芸振興課 中山間農業・畜産課	2名	・園芸振興にかかる農業制度資金・園芸カレッジ関係業務の補助 ・中山間地域における鳥獣害対策業務等の補助
	③⑫	農林水産部 県産材活用課 水産課	2名	・林業カレッジの人材確保・育成の業務補助等 ・水産政策立案、県産水産物のPRに関する業務補助等
	③⑬	土木部 土木管理課	1名	・建設DX推進に関する施策検討、人材発掘に関する意見交換
	③⑭	土木部 高規格道路課	1名	・舞鶴若狭自動車道開通記念行事等の政策説明、現地視察、意見交換 ・舞若道利用のPR企画・制作（動画、冊子類）
	③⑮	土木部 港湾空港課	1名	・福井空港の活性化策立案補助、意見交換等
③⑯	教育庁 教育政策課 教職員課 高校教育課 義務教育課 生涯学習・文化財課 保健体育課	7名	・教育庁の仕事紹介 ・各所属の業務補助 ・学校業務改善、学校教育DX、キャリア教育等の企画立案、意見交換 ・学校施設リノベーション工事等の見学	

職 種	実習所属		受入 予定数	主な実習内容
(2) 福祉 ・ 心理	①	健康福祉部 児童・女性相談所 総合福祉相談所	2～8名	・児童相談、女性相談業務の補助・見学 ・障がい相談、精保センター業務の補助・見学
	②	健康福祉部 敦賀児童相談所	3名	・児童相談所業務の補助・見学
(3) 電気		産業労働部 公営企業課 県内水道管理事務所	3名	・公営企業経営について ・施設維持管理、改修計画補助
(4) 土木 (総合)	①	農林水産部 (農業土木) 農村振興課	1～2名	・農業土木行政について ・企画調査業務補助
	②	土木部 県内土木事務所	10名	・工事の現場監理補助 ・設計業務補助
(5) 建築		土木部 公共建築課 建築住宅課 都市計画課	4名	・工事の現場監理補助、設計業務補助 ・建築住宅行政について
(6) 農学 林学	①	農林水産部 (農学) 農業試験場	6名	・育種、作物、園芸研究補助 ・病害虫、土壌肥料研究補助
	②	農林水産部 (農学) 食品加工研究所	2名	・食品研究補助
	③	農林水産部 (農学) 福井農林総合事務所	3名	・農業者の経営、生産技術の指導補助 ・作物の生育調査補助
	④	農林水産部 (林学) 総合グリーンセンター	2名	・育種研究補助 ・木材利用研究補助
	⑤	農林水産部 (林学) 県内農林総合事務所	5名	・造林現地調査補助 ・治山ダム等の監督補助
(7) 水産		農林水産部 (水産) 水産試験場・栽培漁業セン ター 海洋資源研究センター 内水面総合センター	4名	・魚類飼育・種苗生産業務補助 ・魚体測定、データ分析 ・サンプル魚の測定
(8) 薬剤師		健康福祉部 丹南健康福祉センター 衛生環境研究センター	2名	・飲食店、菓子店検査 ・薬局、登録販売店検査 ・検査業務補助
(9) 化学	①	健康福祉部 坂井健康福祉センター 衛生環境研究センター	2名	・水質汚濁防止法等検査 ・廃棄物監視パトロール等 ・分析業務、試料採取等現場調査の補助
	②	産業労働部 (化学または機 械・金属も可) 工業技術センター	3名	・各部（化学繊維部・機械金属部）の研究紹介、体験 等
(10) 獣医師	①	健康福祉部 坂井健康福祉センター 動物愛護センター 衛生環境研究センター	1～2名	・食品等営業施設立入 ・動物取扱業検査（立入） ・犬猫の引取・飼養管理 ・検査業務補助
	②	農林水産部 (畜産もしくは獣 医師) 畜産試験場	4名	・家畜（牛、豚・鶏）の飼養管理 ・繁殖管理
	③	農林水産部 (畜産もしくは獣 医師) 奥越高原牧場	4名	・家畜（乳牛）の飼養管理 ・繁殖管理
	④	農林水産部 (畜産もしくは獣 医師) 嶺南牧場	2名	・家畜（肉牛）の飼養管理 ・繁殖管理
	⑤	農林水産部 (獣医師) 家畜保健衛生所	4名	・農家巡回指導 ・解剖、精密検査
(11) 保健師	①	健康福祉部 福井健康福祉センター	2名	・保健師業務の補助・見学
	②	健康福祉部 丹南健康福祉センター	4名	・難病等相談補助、家庭訪問同伴 ・カンファレンス参画、グループカウンセリング補助 ・講演会、相談会補助
	③	健康福祉部 二州健康福祉センター	2名	・保健師業務の補助・見学

【注 意 事 項】

- ・申込多数の場合は、来年度の就職活動が見込まれる学生（大学3年生等）を優先します。
- ・申込多数によりインターンに参加できなかった学生や、受入希望先での実施が困難な学生については、別途「県庁ナビゲーター制度」による面談制度を紹介します。
- ・インターン受入決定後のキャンセルは、受入先部署だけではなく、見学等をお願いしている関係機関にも迷惑が掛かり、翌年度以降も応募者が受け入れてもらえない可能性もございます。正当な理由なく辞退することは控えていただくようお願いいたします。